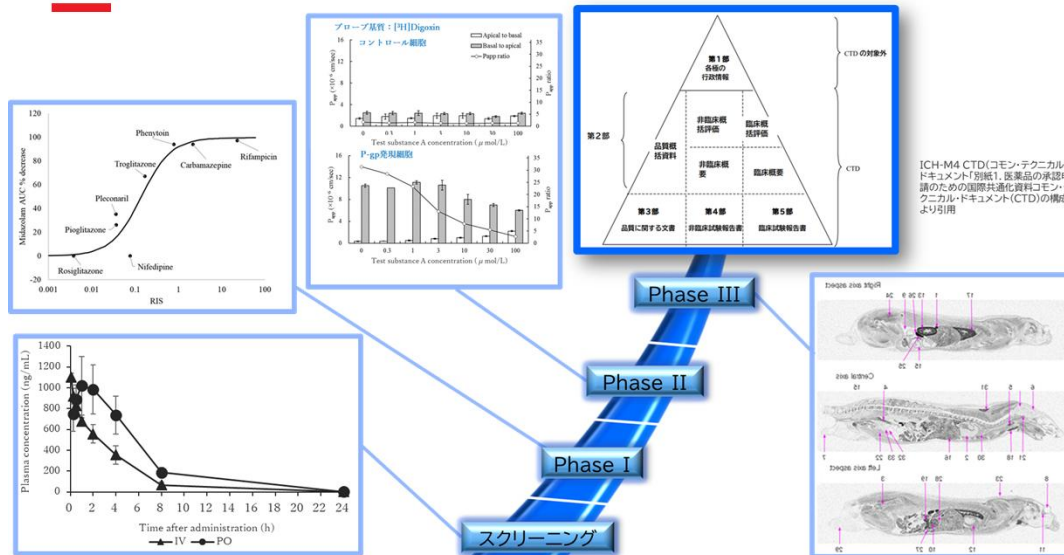


Drug Discovery Platform

医薬品承認申請に至るまでの薬物動態試験



東北大学創薬戦略推進機構は、企業への創薬活動拠点の提供のみならず、本学研究者の“知”や大学施設の提供による共創型創薬の実現を目指しています。創薬研究は、研究成果を起点にするものの、アカデミア研究とは目指すゴールが異なります。その過程で必要となる評価項目にも違いがあります。“東北大学Drug Discovery Platform”では、創薬研究に特有な事柄に焦点をあて、各分野のエキスパートの先生方からご紹介いただきます。今回は、薬物動態試験について、その必要性や実施のタイミングなどをご紹介します。

**開催形式がオンラインのみに変更になりました
希望日程から参加登録をお願いいたします**

演題

「創薬プロセスにおける薬物動態試験の意義と重要性」

発表者

河村 章生

積水メディカル株式会社 アドバイザー 薬学博士

財満 剛

積水メディカル株式会社 医療事業部 創薬支援事業推進部 営業グループ長

第1回

2025年7月15日（火） 13:00-15:00

場 所：オンライン（zoom webinars）

参加登録 https://zoom.us/webinar/register/WN_3hTNHOjURpmw_NRCb5-Iiw

第2回

2025年7月15日（火） 16:00-17:00

場 所：オンライン（zoom webinars）

参加登録 https://zoom.us/webinar/register/WN_SiV2Tg9KQD6_m_Y7JQe0Q

第3回

2025年7月16日（水） 10:00-12:00

場 所：オンライン（zoom webinars）

参加登録 https://zoom.us/webinar/register/WN_Qa5buW10QGCnZBjatm6phQ

主催：東北大学創薬戦略推進機構

東北大学オープンイノベーション事業戦略機構



TOHOKU
UNIVERSITY

創薬プロセスにおける 薬物動態試験の意義と重要性

【紹介内容】

今回は、創薬活動において実施される薬物動態試験について、その必要性や実施のタイミングなどをご紹介します。医薬品候補の社会実装に際し、製薬企業は薬物動態について何を、なぜ欲しがるのか？各種in vitro、in vivoデータを創薬活動のどのタイミングで、どの程度取っていくのか？それがなぜ必要なのか？大手製薬企業出身の積水メディカル社アドバイザーが解説します。

積水メディカル社は、本学との包括提携により東北大学創薬エコシステム「共創の場」に参画しています。創薬戦略推進機構に拠点を設置し、今後みなさまからの薬物動態試験に関する相談や探索的薬物動態試験を支援していく予定です。今回は、その探索的薬物動態試験の内容についても紹介します。

コンテンツ

はじめに：武田全弘

東北大学 オープンイノベーション事業戦略機構 特任教授

Topics：



河村 章生

積水メディカル株式会社 アドバイザー 薬学博士

ライセンスアウトに向けた薬物動態試験：

製薬企業は何を、なぜ欲しがる？



財満 剛

積水メディカル株式会社 医療事業部 創薬支援事業推進部 営業グループ長

積水メディカルの探索的薬物動態試験

質疑応答：全員

お問い合わせ

- 東北大学オープンイノベーション事業戦略機構
- 担当： 武田、大島
- Email：oi-event@grp.tohoku.ac.jp

主催：東北大学創薬戦略推進機構

東北大学オープンイノベーション事業戦略機構

<https://oi.tohoku.ac.jp/>